

令和元年度 事業報告

(令和2年6月18日書面理事会)

本県の雇用情勢は、平成26年度後半から緩やかな改善傾向が続いており、令和2年3月の有効求人倍率が1.51（全国1.39）と求人が求職を上回っている一方で、県外大学生のUターン率が低下するなど県内企業においては人材不足が依然として深刻な状況にある。

そのため、本年度においては、事務局の体制を強化し学生等の県内就職促進への取組を一層進めるとともに、引き続き、国や鳥取県など関係機関と連携しながら、県内移住希望者への移住及び就職支援を積極的に行っているところである。

また、新型コロナウイルスによる感染症の影響を受けて令和2年3月に計画していた学生向け合同企業説明会や移住者向けのイベントが中止せざるをえなかった。

新型コロナウイルスによる影響は、次年度においても感染拡大ペースや終息時期が不透明なため、今後の動向を注視しながら臨機応変に対応していきたい。

1 雇用環境の整備の推進

県外の大学等卒業予定者及び一般のUターン等就職希望者は、本県産業を担う貴重な人材であり、とりわけ学生等の県外流出・就職による人口減、人手不足等に対処することが喫緊の課題であることから、学生への情報発信を強化するために、簡易に登録でき、登録のメリットがあるスマートフォンアプリ「とりふる」を構築・運営している。併せて企業の採用活動を支援する一方で大学との就職協定提携を促進するなど就職関連の連携実施に取り組んでいるところである。また、鳥取県立ハローワークと協力して、県内企業の求人開拓を行うとともに、県外の求職者に対して県内企業の求人情報の提供及びマッチングを行った。

1 無料職業紹介の実施

鳥取及び米子に配置する就職コーディネーターが、鳥取県立ハローワークと協力して企業訪問等による求人情報の収集を行うとともに、人材バンクシステムに登録している求職者の就職相談に対応しながら職業紹介を行った。

(1) 就職コーディネーターの配置（鳥取及び米子）

県内企業の求人情報を収集するとともに、IJUターン希望者の就職相談等を行った。

区 分		相 談 数	来 所	訪 問	電 話 等
就職相談件数	令和元年度	1,571	330	1	1,240
	平成30年度	1,674	287	1	1,386
県内企業相談件数	令和元年度	996	55	197	744
	平成30年度	981	79	207	695

※電話等には就職に関する相談のみを集計（イベント等の案内などは含まず）

(2) 無料職業紹介の実施

人材バンクシステム登録者との就職相談を通じて、希望や適性などが合致する企業の求人に対し無料職業紹介を行った。

<無料職業紹介による就職内定状況>

(単位：件)

区 分	令和元年度						平成30年度					
	相談 総数	紹介状 発行数	就 職 内定数	不採用	本人 辞退	保留	相談 総数	紹介状 発行数	就 職 内定数	不採用	本人 辞退	保留
本 所	90	71	46	26	11	7	151	108	89	44	15	3
東京本部	9	0	9	0	0	0	—	—	—	—	—	—
関西本部	32	0	32	0	0	0	25	0	25	0	0	0
合 計	131	71	87	26	11	7	176	108	114	44	15	3

2 学生等県内就職の体制強化

学生等の県外流出・就職による人口減、人手不足等に対処するため、県、県教育委員会、関係団体が連携して意見交換や取り組みの評価を行い、より効果的な事業を検討・実施する「学生等県内就職強化本部」を設置し、若者の県内就職の取組を進めた。

(1) 企業・大学関係者情報交換会の開催

鳥取県へのI J Uターン就職に結びつくきっかけづくりとして県内企業の人事担当者と大学の就職担当者との意見交換会を行った。

- ・開催時期 9月12日、13日（業種別に2日間で3部制）
- ・会場 米子コンベンションセンター
- ・参加者 関西圏、首都圏及び中四国の大学等31校関係者、企業87社（2日間3回）
- ・会場 米子コンベンションセンター

(2) とっとり就活応援団事業

県内企業の見学会や県内で就職した先輩「とっとり就活サポーター」との交流を行い、学生等の県内就職の意欲向上を図った。

○とっとり就活応援交流会

県外大学 29回 参加学生230名 参加就活サポーター48名
 県内大学 9回 参加学生211名 参加就活サポーター42名

○大学等における企業説明会

県内大学 3回 参加学生466名 参加企業105社・法人

○県内企業見学会

県内大学学生対象 10回 参加学生362名 見学先企業39社・法人
 進学先限定なし 5回 参加学生47名 見学先企業14社・法人

(3) とっとり企業紹介フェアの開催

主に県外から帰省中の大学3年生以下を対象に、県内企業が企業ごとに会社説明を行い県内企業の魅力を紹介した。

区分	令和元年度		平成30年度
開催日	12月25日(水)	12月26日(木)	12月27日(木)
場所	米子ワシントンホテルプラザ	鳥取産業体育館	鳥取産業体育館
参加企業数	53社	101社	85社
参加者数	51人	133人	140人

(4) とっとり企業紹介フェアに併せた「就活バス」の運行

年末に開催した「とっとり企業紹介フェア」に併せて、大阪-会場、県内を往復する就活バスを運行し、参加者の利便性の向上と参加促進を図った。

区分	令和元年度			
運行日	12月25日(水)		12月26日(木)	
行き先	米子ワシントンホテルプラザ		鳥取産業体育館	
出発地	大阪(JR新大阪駅)	県内(JR鳥取駅他)	大阪(JR新大阪駅)	県内(JR米子駅他)
乗車人数	往路6人復路0人	往路4人復路3人	往路9人復路2人	往路18人復路18人
区分	平成30年度			
運行日	12月27日(木)			
行き先	鳥取産業体育館			
出発地	大阪(JR新大阪駅)		県内(JR米子駅他)	
乗車人数	往路12人復路10人		往路18人復路24人	

(5) 就職準備ゼミの開催

鳥取県へのI J Uターンを検討している学生を対象に、早期に就職活動に取り組むための準備として、実際にUターン就職活動を行った現役大学生（内定学生）の話聞く機会を設けた。

- ・参加学生数35名（うち令和2年3月卒業内定者11名）

区分	開催日	開催場所	参加学生	対象
令和元年度	12月14日	龍谷大大阪梅田キャンパス	35名	令和3年3月卒業予定者
平成30年度	12月15日	龍谷大大阪梅田キャンパス	18名	令和2年3月卒業予定者

(6) 学生担当就職コーディネーターの配置

*東京、大阪に就職コーディネーター（学生担当）を各1名配置し、関東圏・関西圏の大学の就職担当部署及び在学生に対して、鳥取県の就職情報の提供等を行っている。
（東京は、令和元年8月よりとっとり・おかもやま新橋館の「移住・しごと相談コーナー」に新規配置）

区分		大学等訪問					求職者（学生担当分）			
		訪問 件数	内 訳				相談 総数	内 訳		
			大学	短大	専門	その他		来所	訪問	電話等
東京	令和元年度	76	51	0	0	25	19	14	1	4
大阪	令和元年度	199	145	0	2	52	138	20	54	64
	平成30年度	206	161	2	3	40	185	18	91	76

(7) 県外大学への働きかけ

- 情報発信コーディネーター（本所）及び大学等担当コーディネーターの配置（本所・関西・関東）
- 県と連携した県外大学との就職協定の締結推進

（参考）鳥取県と連携した県外大学等との就職協定の締結状況（令和2年3月現在）

区分	包括協定	就職支援協定	
大学名 (締結時期)	明治大学 (H21.3)	★神戸学院大学 (H26.2)	
	龍谷大学 (H22.7)	★立命館大学 (H26.7)	
	★京都女子大学 (H27.6)	★武庫川女子大学・同短期大学 (H26.7)	
	★京都産業大学 (H28.10)	★関西大学 (H26.11)	
	青山学院大学 (H30.3)	★同志社大学 (H27.7)	
	中央大学 (H30.6)	★兵庫医療大学 (H27.10)	
	(注) ★は、定住機構とも協定を締結している学校		★美作大学・同短期大学部 (H28.8)
			★神戸電子専門学校 (H28.9)
			★神戸女子大学 (H29.1)
			★神戸女子短期大学 (H29.1)
			★近畿大学 (H29.6)
			★大阪商業大学 (H29.6)
			★中央大学 (H29.9)
			★明治大学 (H29.10)
			★専修大学 (H30.3)
			★大阪薬科大学 (H30.4)
			★京都橘大学 (H30.7)
			★神奈川大学 (H30.9)
			★創価大学・同女子短期大学 (H30.11)
		★甲南大学 (H31.2)	
	★日本大学 (H31.3)		
	関西学院大学 (R1.8)		
	★広島国際大学 (R2.2)		
	★吉備国際大学 (R2.3)		
	東海大学 (R2.3)		

- * 県内から進学している学生がいる県外の大学等を訪問し県内の求人情報等を情報提供
- ・ 関西圏の各大学 (42校) ・ 関東圏の各大学 (41校) ・ 中京圏の各大学 (4校)
 - ・ 岡山県の各大学 (15校) ・ 広島県の各大学 (広島県 13校)
 - ・ その他中四国の各大学 (8校)

(令和2年3月現在)

(8) とっとり就活対策フェスの開催

就活解禁前の学生等を対象に、早期から地元の社会人や企業とつながる場所を設け、地元企業理解の深化と、就活に対する不安の解消を図った。

開催地については、本県出身学生が多く進学する地域の一つである「岡山県」で初めて開催した。

開催日	場所	参加企業数	参加者数	対象
令和2年2月16日	イオンモール岡山 (おかやま未来ホール)	39社	28人	大学等に在学する学生 (メインは卒業前年次の学生)

3 「とりふる」、「とっとり仕事・定住人材バンク」・「とっとり就活ナビ」の周知・普及

「とっとり仕事・定住人材バンク」を基幹ツールとして、県外の大学等進学者や一般求職者に対し、県内企業の求人情報等を提供するとともに、「とりふる」を構築し、学生へ企業情報や就職イベント情報を発信するとともに、県内企業に対して求職登録者の情報を提供した。

また、学生等の県内就職の加速化を図るため、県内企業の見学会や県内で就職した先輩との交流会などを開催した。

(1) バンクシステムの周知・登録促進

- 県教委を通じて高校既卒者の保護者へとっとり就活ナビを周知。
- 新聞及びSNS等の広報媒体を活用しバンクシステムを周知。
- 企業ガイダンス等で就職活動中の大学生等に対して登録勧誘。
- バンクシステムの定期的なメンテナンスを行い、最新の就職情報を提供。

＜バンクシステム登録者の推移＞

(単位：人)

区 分	求 職 登 録 者 数						メルマガ登録者数				合計
	居住地別		職 業 別			小計	居 住 地 別			小計	
	県外	県内	一般	学生	不明		県外	県内	不明		
H31.4～R02.3末 削除数	39	9	3	45	0	48	0	0	0	0	48
H31.4～R02.3末 増加数	516	390	158	748	0	906	8	1	0	9	915
R元年度末	4,660	3,554	3,256	4,958	0	8,214	481	744	151	1,376	9,590
H30.4～31.3末 削除数	80	47	20	107	0	127	15	3	0	18	145
H30.4～31.3末 増加数	614	370	255	729	0	984	21	8	0	29	1,013
H30年度末	4,183	3,173	3,101	4,255	0	7,356	473	743	151	1,367	8,723

＜参考＞求人登録件数 H29年4月以降システムを変更し企業からの直接登録に変更。

区 分	求人登録 総 数	財 団 求 人 開 拓 分			ハローワーク から入手分	とりナビ 掲載求人
		企業登録分	イベント分	小計		
令和元年度	384	158	0	158	0	226
平成30年度	538	368	0	368	0	170

(2) 県外に進学した学生及び保護者に対する情報提供

- 定期的に県内企業等の情報を発信した（県交流人口拡大本部が年に2回程度実施）
- とっとり就活ナビの周知及び登録勧誘
各大学が県内で開催する保護者会において、IJUターン支援事業の説明及び情報提供を実施。（令和元年度実績：19校（関東9校、関西8校、中四国2校）の保護者会）

(3) とっとり就活ナビ（とりナビ）の新卒求人情報提供

県内企業の採用予定情報をホームページに掲載した。（令和2年3月31日現在）

掲載企業数 240社（H30年度：443社）
求人数 1,051人（H30年度：1,518人）

(4) ふるさと鳥取応援登録システム「とりふる」の構築・運用・登録促進

学生への情報発信強化のため、簡易に登録ができ、登録者へメリットのあるアプリを構築し、令和2年2月より運用を開始した。

- ①再委託先 フェリカポケットマーケティング株式会社（東京都港区西新橋）
（プロポーザルにより業者選定）
- ②アプリ開発費 6,600千円
- ③ポイント交換 電子マネー（WAON等）へ交換可能（令和2年6月より交換開始予定）
- ④アプリ名称募集
学生等若者を対象にアプリの名称募集を実施した。
ア 実施期間 令和元年11月28日～12月26日
イ 申込者数 34人
- ⑤登録促進キャンペーン
アプリ利用者に対し、アプリの「アンケート」機能を利用した懸賞企画を実施した。
ア 実施期間 令和2年3月13日～30日
イ 申込者数 660人
- ⑥関連広報 WEB広告(地域情報ブログ「とっとりずむ」)(令和2年3月16日～30日)
テレビCM(同年3月25日～30日)
新聞広告(日本海新聞)(同年3月29日)
- ⑦登録状況(令和2年3月末時点)
ア 学生登録数 4,958人(年間新規登録者数 703人)
(※高校からの申込及び登録フォーム申込分含む)
イ アプリ登録数 2,350人

4 鳥取県立ハローワークとの連携

平成30年度に県立ハローワークが鳥取、倉吉にも開設され、米子・東京・大阪と併せて全体の体制が完成されたことから、当財団が主体となって実施していた県内外での就職相談会等を合同開催として運営に関わっていただくなど、連携して県内企業等の人材確保、県外からの移住定住の促進に務めた。

(1) イベント開催の連携・協力

県内外で実施する大型の就職相談会・企業説明会等における県内企業との調整、イベント実施に係る企画・運営への協力
移住フェア（東京7/14、大阪6/16）、BIG相談会（東京1/11、大阪2/1）

(2) システムの構築・運用

鳥取県立ハローワーク求人・求職者情報システムの運用・保守（当財団が運用する「とっとり仕事・定住人材バンクシステム」と連携しているため）及び改修を実施

(3) 相談窓口業務等での連携・協力

県内及び東京・関西の県立ハローワークの窓口と連携して、移住希望者への就職情報提供や相談会を実施。

5 人材・求人情報の収集・管理・提供等

採用意欲の高い県内企業を掲載した「企業ガイド」の配布及び新卒求人情報「とりナビ」などにより、県外の大学等進学者や一般求職者に対し、様々な就職関連情報等の提供を行った。

(1) 各種就職関連情報の提供

①財団ホームページの運営

当財団のホームページにより最新のIJUターン情報等を随時公開する等広範な情報提供を行った。

<参考>財団ホームページ総アクセス(ページビュー)状況(スマートフォン運用開始:H25.8.1~)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R元年度	110,877	99,518	91,011	90,430	87,717	74,669	98,050	72,328	88,455	84,016	118,442	99,907
H30年度	99,467	95,863	83,453	78,326	84,786	75,572	92,207	97,610	78,206	92,830	106,151	93,140

H29年度	126,533	142,062	157,984	102,387	109,412	98,950	113,831	104,879	96,771	98,261	118,399	109,180
H28年度	136,983	145,595	143,147	125,123	127,093	121,413	128,854	115,635	111,523	141,117	124,363	111,263
H27年度	121,082	132,625	137,190	135,751	126,005	116,257	126,328	111,162	119,765	175,431	144,973	150,945

②財団のフェイスブック等SNSの運営

鳥取県出身者をターゲットに、イベント等の広報を効果的に周知し、集客数のアップを図った。

(2) とっとり企業ガイドの作成・配布

県内企業の概要や求人を掲載した、とっとり企業ガイドを作成・配布するとともに、Web版と「とっとり就活ナビ(とりナビ)」の新卒求人を連携させ、学生等閲覧者の利便性向上を図った。

- ・媒体：Web版(スマートフォン含む)を財団ホームページに公開
冊子版(1,000部)を県内外の大学、専門学校、県内高校、希望者などへ配布
- ・公開・発行日：Web版/令和2年2月4日公開
冊子版/令和2年2月4日発行
- ・掲載企業数：311社(参考：平成30年度272社)(公開時<H31.2.1>実績)
【目標掲載数280社】
- ・掲載料金：25,000円(参考：平成30年度から有料)

II とっとり移住定住支援事業の推進

鳥取県移住定住サポートセンターを拠点に県外から鳥取県へのI J U(移住)ターン希望者の相談に対応するとともに、県内外で開催する相談会・セミナー・ツアー等への参加を通じて、鳥取県へのI J Uターンを働きかけた。

1 県外での、就職・とっとり暮らし等に関する相談対応(県委託事業)

県外からのI J Uターン希望者を対象に、鳥取県へのI J Uターンを促進するため、「鳥取県移住定住サポートセンター」を設置し、鳥取県での就職・移住定住・田舎暮らし等に関する相談及び情報提供をワンストップで行った。

また、就職コーディネーター及び県立ハローワークと連携して、年々増加する移住相談者に対し就職と移住が一体となった対応を行った。

(1) 鳥取県移住定住サポートセンターの運営

鳥取県東京・関西本部に移住コーディネーターを各2名配置し、移住定住・田舎暮らし等の相談に対応するとともに、財団本所の移住コーディネーターを4名配置し、県外からの移住定住に関する相談及び情報提供を行った。

(単位：件)

年度	相談件数
令和元年度	1,860
平成30年度	1,984

(2) 県外窓口の移転(東京)

相談者への利便性の向上を図るため、鳥取県立東京ハローワークがアンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」に移転するのに合わせて定住機構の移住コーディネーターも同所に移転してワンストップでの相談体制で業務を開始した。

- ・名称 移住・しごと相談コーナー
- ・移転時期 平成31年4月26日オープン
- ・運営体制 鳥取県 6名(県立東京HW3名 定住機構3名)
岡山県 5名(就職担当3名、移住担当2名)
- ・開所時間等 10:00~18:00
※木・金・土曜日は20:45まで
※年末・年始を除き原則開所

2 就職相談会・移住定住相談会等の開催

I J Uターン就職相談会の開催や移住定住相談会等への参加を通じ、鳥取県へのI J Uターンの促進を図った。

(1) 住む・働く・鳥取県 移住フェアの開催

<対象者> 関西圏及び首都圏に在住する田舎暮らし等I J Uターン希望者

開催日	令和元年6月16日(日)	令和元年7月14日(日)
場所	シティプラザ大阪(大阪)	東京交通会館(東京)
参加団体数	16市町+14団体	14市町+11団体
参加者数	76組115人	72組106人

(目標) 各回100組

【参考】平成30年度中開催実績

開催日	平成30年5月19日(日)	平成30年6月10日(土)
場所	東京交通会館(東京)	シティプラザ大阪(大阪)
参加団体数	11市町+9団体	16市町+10団体
参加者数	37組56人	68組109人

(2) I J UターンBIG相談会（東京・大阪）の開催

首都圏・関西圏のI J Uターン希望者を対象に、企業による求人説明や就農・移住定住の相談をワンストップで行う相談会を開催した。

＜対 象 者＞ 関西圏及び首都圏に在住する大学生等就職希望者及び田舎暮らし等I J Uターン希望者

開催日	令和2年1月11日(土)	令和2年2月1日(土)
場 所	東京交通会館(東京)	OMMビル(大阪)
参加企業数	31社	35社
参加団体数	13市町+11団体	16市町+15団体
参加者数	93組116人	103組150人

(目標) 各回100組

【参考】平成30年度中開催実績

開催日	平成30年10月28日(日)	平成30年11月17日(土)
場 所	東京交通会館(東京)	OMMビル(大阪)
参加企業数	27社	40社
参加団体数	14市町+12団体	15市町+15団体
参加者数	94組142人	95組160人

(3) ミニ相談会等の開催

首都圏・関西圏のI J Uターン希望者に対し、市町村等関係機関や県外から鳥取県へ移住された方と合同で鳥取の魅力等を伝えるための休日相談会等を開催するとともに、鳥取暮らしを体験していただくための移住希望者のニーズに沿ったオーダーメイド型ツアーを実施し鳥取県へのI J Uターンを働きかけた。

- ・休日相談会(市町村等参加) 年18回開催(東京9回、大阪9回)
- ・平日出張相談会 年22回開催(大阪)
- ・ナイター相談会 年14回開催(東京9回、大阪15回)
- ・体験ツアー オーダーメイド型の実施(来県交通費の助成)

○とっとり移住休日相談会(東京) ※土・日開催

開催日	4月21日	5月18日	6月29日	8月31日	9月28日	10月26日	11月9日	12月8日	令和2年 2月15日	3月15日
場 所	回帰C	回帰C	*新橋館	新橋館	新橋館	回帰C	*新橋館	回帰C	新橋館	新橋館
参加者数	13人	20人	4人	10人	20人	16人	5人	21人	10人	中止

(目標) 各回15人程度

(参考) H30年度 セミナー: 10回(計130名)

*6、11月は鳥取県・岡山県連携イベント

※令和2年3月は新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止。

○鳥取来楽暮カフェ(大阪) ※土・日開催

開催日	4月20日	5月18日	7月20日	8月17日	9月14日	10月19日	11月16日	12月14日	令和2年 1月18日	3月14日
場 所	シティプラザ大阪					中之島カブ	シティプラザ大阪			
参加者数	9人	16人	27人	7人	17人	7人	16人	7人	15人	中止

(目標) 各回15人程度

(参考) H30年度 10回(計100名)

※令和2年3月は新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止。

○ナイター相談会(東京) ※毎月木曜日に開催

開催日	6月6日	7月18日	8月1日	9月12日	10月10日	11月21日	12月19日	令和2年 1月16日	2月27日	3月26日
場 所	とっとり・おかやま新橋館									
参加者数	10人	3人	4人	3人	2人	10人	0人	4人	1人	中止

(目標) 各回4人程度

(参考) 平成30年度 11回(計36件)

※4月・5月は移転作業のため実施なし。

※令和2年3月は新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止。

○ナイター相談会（大阪）※1ヶ月に1度水曜日に開催（11月から2回開催）

開催日	H31/4/17	R1/5/29	6/19	7/17	8/21	9/18	10/16	11/6,20	12/4,18	R2/1/15,29	2/5,19	3/4,18
場所	鳥取県関西本部・交流室											
参加者数	2人	4人	3人	2人	6人	3人	1人	0,2人	0,1人	3,0人	0,1人	中止

（目標）各回4人程度

（参考）平成30年度 6回（計11件）

※令和2年3月は新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止。

○出張相談会（大阪）※毎月2回水曜日に開催

開催日	H31/4/10,24	R1/5/8,22	6/12,26	7/10,24	8/7,21	9/11,25	10/9,23	11/23,27	12/11,18	R2/1/8,22	2/12,26	3/11,25
場所	シティプラザ大阪											
参加者数	2,4人	1,4人	2,0人	0,6人	6,1人	6,3人	4,2人	6,1人	0,0人	5,4人	0,1人	中止

（目標）各回4人程度

（参考）H30年度24回（計36件）

※令和2年3月は新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止。

○兵庫県北但馬地域との連携事業の実施

イベント名	いなば・たじま来楽暮カフェ 「あえて田舎で子育てする理由。5人の教育実践者に聞いてみよう！」											
開催日	令和元年10月19日（土）											
場所	中之島LARGO（ラルゴ）											
共催	鳥取県、若桜町、智頭町、兵庫県但馬県民局、豊岡市、養父市、香美町											
参加者数	7名											

○鳥取県・岡山県連携移住体験ツアーの受託実施

開催日	令和元年8月3日（土） ～4日（日）	平成30年12月1日（土） ～2日（日）
場所	鳥取県倉吉市、三朝町 ～岡山県鏡野町	岡山県勝央町 ～鳥取県智頭町
協力団体	倉吉市、三朝町、岡山県、鏡野町	岡山県、智頭町、勝央町
参加者数等	10組24名	8組17名

- (4) ふるさと回帰フェア（ふるさと回帰支援センター主催）などの移住定住イベントへの参加
主に首都圏や関西圏で行われる移住相談会に参加し、鳥取県の魅力等をアピールする中で鳥取県へのI J Uターン（就職・移住）を働きかけた。

○新・農業人フェア（東京）

開催年度	令和元年度（東京）	平成30年度（東京）	平成30年度（大阪）
開催日	令和元年7月27日（土）	平成30年9月1日（土）	平成30年7月15日（日）
場所	新宿NSビル	サンシャイン池袋	ハービスOSAKA
参加団体数	定住機構 他1	定住機構 他1	定住機構 他1
相談件数	計13件	計8件	計9件

（注）令和元年度の大坂会場は、鳥取来楽暮カフェと同日開催（11月16日）となったため、不参加。

○ふるさと回帰フェア（東京・大阪）

開催日	令和元年9月7日（土）	令和元年7月27日（土）
場所	東京交通会館	OMMビル
参加団体数	定住機構 他5	定住機構 他7
相談件数	計28件	計67件

【参考】平成30年度実績

開催日	平成30年9月9日(日)	平成30年7月28日(土)
場所	東京国際フォーラム	OMMビル
参加団体数	定住機構 他5	定住機構 他9
相談件数	計61件	計63件

○その他移住定住イベントへの参加

○もうひとつのふるさと探しフェア(大阪)

イベント名	令和元年度	平成30年度
開催日	令和元年10月5日(土)	平成30年9月29日(日)
場所	難波御堂筋ホール	難波御堂筋ホール
参加団体数	定住機構 他4	定住機構 他4
相談件数	計40件	計21件

(注) 中・四国9県で合同開催

○JOIN移住・交流フェア(東京)への参加

イベント名	令和元年度	平成30年度
開催日	令和2年1月26日(土)	平成31年1月20日(日)
場所	東京ビックサイト	東京ビックサイト
参加団体数	定住機構 他1	定住機構 他6
相談件数	計16件	計51件

○鳥取県への協力

イベント名	若者交流会 東京会場	若者交流会 大阪会場
開催日	①令和元年11月24日(日)、 ②令和2年1月11日(土)	①令和元年12月7日(土) ②令和2年2月1日(土)
場所	①とっとり・おかやま新橋館 ②goodoffice有楽町	①とっとりゆかりの店 郷音 ②@T-GREEN 'S
主催	「来んさいな住んでみないや とっとり」鳥取県民会議	
参加人数	①36人(関東21人鳥取15人) ②52人(関東30人鳥取22人)	①48人(関西30人鳥取18人) ②66人(関西40人鳥取26人)

イベント名	いいね!地方の暮らしフェア
開催日	令和2年2月9日(日)
場所	東京国際フォーラム
主催	日本創生のための将来世代応援知事同盟
参加人数	121件

【参考】平成30年度実績

イベント名	いいね!地方の暮らしフェア
開催日	平成31年2月17日(日)
場所	池袋サンシャインシティ文化会館
主催	日本創生のための将来世代応援知事同盟
参加人数	56件

イベント名	若者交流会 in Tokyo
開催日	平成30年9月16日(日)
場所	いいオフィス上野
主催	「来んさいな住んでみないや とっとり」鳥取県民会議

3 I J Uターンの発信

就職及び田舎暮らし等移住定住関連情報を発信した。

(1) 県内外の就職イベント等の周知広報

①インターネットや新聞広告、メール配信等を活用した広報

[PRする主な事業]

○住む・働く・鳥取県 移住フェア<6/16大阪、7/14東京>

○I J UターンB I G相談会<1/11東京、2/1大阪>

○県内就職フェア<5月・8月・12月(企業紹介フェア)・3月(企業がグッス)>等

②県内外イベント等の周知広報

○住む・働く・鳥取県 移住フェア i n大阪 (令和元年6月16日(日)開催)

掲載紙	サイズ等	発行部数等	掲載回数
産経新聞 大阪市内版	2段1/2ページ 純広告 白黒	約160,000部	1回(6/8)
ターゲティング、インフィード広告		3週間程度 (実績:5/27-6/15) (実績:17,606,577回)	

○住む・働く・鳥取県 移住フェア i n東京 (令和元年7月14日(日)開催)

とっとりずむ(地域情報サイト)	紹介記事掲載 7/2配信
ターゲティング、インフィード広告	3週間程度 (実績:6/24-7/13) (実績:16,935,379回)

○鳥取県 I J UターンB I G相談会 i n東京 (令和2年1月11日(土)開催)

掲載紙	サイズ等	発行部数等	掲載回数
日本経済新聞 全国版	突き出し2枠 +記事1枠 純広告、白黒	約2,200,000部	1回(12/19)
田舎暮らしの本 1月号	2ページ 取材記事 フルカラー	約100,000部	1回(12/3)
ターゲティング、インフィード広告		1か月程度 (実績:R1/12/4-R2/1/10) (実績:24,173,852回)	

※日本経済新聞、田舎暮らしの本は、大阪開催分もPR。

○鳥取県 I J UターンB I G相談会 i n大阪 (令和2年2月1日(土)開催)

ターゲティング、インフィード広告	1か月程度 (実績:R1/12/25-R2/1/31) (実績:21,317,888回)
------------------	--

(2) 移住定住関連情報の発信(県委託事業)

全国誌等での鳥取県の魅力を年間を通じてPRした。

「いなか暮らしの本」6月発売号～2月発売号まで年6回掲載

※BIG相談会PR分を除く

(3) とっとりワカモノ情報雑誌「ターン(Turn)」発行

県外に進学・就職した鳥取県出身の若年者を対象に、Uターンのきっかけになるよう、県外から県内へ移住した方の仕事面や生活面の生の声をもとに、とっとり暮らしの魅力をSNS等の広報媒体を活用し発信した。(令和元年度 12名)

(4) 「とっとり移住応援メンバーズカード」の発行

鳥取県への移住を検討される県外在住者に対し、民間企業や市町村等との連携した「とっとり移住応援パスポート」を発行し、各種サービスの提供を行った。

[提供するサービス]

- ・移住の事前検討に必要な情報（住まい、仕事、子育て・教育環境等の行政からの情報提供、優待商品やサービス等）の提供（メールマガジン、ダイレクトメール等）の情報
- ・移住前後に利用が見込まれる商品・サービス等の優待（民間企業の協賛）

【令和2年3月末実績】

・カード発行数 2, 132枚

・協賛店舗数690件

4 I J Uターンに向けた各種助成

I J Uターン希望者に対して県内視察などのための交通費を助成するほか、移住希望者の新規開拓に係る民間活動推進事業や民間団活動団体がネットワークを構築するのに要する経費の補助を行った。

(1) オーダーメイド型体験ツアーの実施に伴う来県交通費の助成

I J Uターン希望者に鳥取暮らしを体験してもらうツアーに、移住希望者のニーズに沿ったオーダーメイド型を新たに実施し、来県の際の交通費を助成。

区 分	件数	金額
令和元年度	45件	626,415円
平成30年度	79件	1,488,500円

(2) 民間活動推進事業費補助金の運用

移住希望者の新規開拓に係る民間活動推進事業に要する経費の補助を実施。（鳥取県直営からの業務移行によるもの。）

区 分	件数	金額
令和元年度	3件	660,000円
平成30年度	6件	1,515,237円

Ⅲ 若年者地域連携事業の推進（国受託事業）

労働局、県及び県教委と連携して若年者の就職支援のための各種事業を実施した。

1 企業説明会等の開催

新規高卒者に対し、県内企業が会社概要や業務内容等を説明する事業所説明会を実施した。

(1) 企業ガイダンスの実施（東西の2会場）

○合同企業説明会

区分	開催日	参加企業数	参加者数
令和元年度	3月12、13日予定	中止	中止
平成30年度	3月6、14日	220社	353人

（目標）参加者数400人

○企業プレゼンテーション（西部会場）

区分	開催日	参加企業数	参加者数
令和元年度	3月12日予定	中止	中止
平成30年度	3月6、14日	48社	181人

※令和元年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため開催中止

(2) 新規高卒求人事業所説明会（7月）の実施（東中西の3会場）

区分	開催日	参加企業数	参加者数
令和元年度	7月23～25日	197社	786人
平成30年度	7月24、26、27日	190社	741人

（目標）参加者数700人

○企業プレゼンテーション

区分	開催日	参加企業数	参加者数
令和元年度	7月23～25日	100社	786人
平成30年度	7月24、26、27日	98社	741人

(3) 新規高卒求人事業所説明会（10月）の実施（東中西の3会場）

区分	開催日	参加企業数	参加者数
令和元年度	10月21、24、25日	99社	53人
平成30年度	10月22、23、25日	87社	53人

2 雇用対策関連セミナーの開催

高校生の就職内定者等を対象に、社会人としての心構えを再認識させることにより、早期離職を防止することを目的とした研修を実施した。

また、若手社員や企業の人事管理担当者を対象に、双方の認識のずれを解消し早期離職防止など職場定着を図ることを目的とした研修を実施した。

さらに、一般求職者やフリーター等を対象に、正規雇用に向けた研修を実施した。

(1) 高校生（就職内定者）のための就職セミナーの実施（東中西の3会場）

区分	開催日	参加者数
令和元年度	1月14～16日	638人
平成30年度	1月9～11日	614人

（目標）参加者数500人

(2) 若年労働者の職場定着促進セミナーの実施

①若手社員セミナーの実施（東中西の3会場、各2回）

区分	開催日	参加者数
令和元年度	6月11～13、26～28日	146人
平成30年度	9月5～7、11～13日	150人

（目標）参加者数180人

②人事管理者セミナーの実施（東中西の3会場）

区分	開催日	参加者数
令和元年度	7月1～3日	169人
平成30年度	9月26～28日	111人

（目標）参加者数180人

(3) 土曜セミナーの実施（県立鳥取ハローワーク・県立米子ハローワーク）

区分	開催回数	参加者数
令和元年度	46回	146人
平成30年度	48回	185人

（目標）参加者数240人

※令和元年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため3月14日の2回が開催中止

IV 鳥取県一体的実施事業の推進（国受託事業）

労働局及び県等と連携して若年者等の就職支援のための各種事業を実施した。

1 就職フェア（県内）の開催

大学等の新規卒業予定者、一般求職者及び卒業後未就職者に対し、多くの県内企業を知り、面談できる就職フェアを実施した。

(1) 就職フェア（5月）の実施（東中西の3会場）

①合同企業説明会

区分	開催日	参加企業数	参加者数
令和元年度	5月8～10日	267社	269人
平成30年度	5月9～11日	284社	328人

（目標）参加企業数 年間500社、参加人数 年間450人

②企業プレゼンテーション

区分	開催日	参加企業数	参加者数
令和元年度	5月8～10日	88社	149人
平成30年度	5月9～11日	91社	143人

(2) 就職フェア（8月）の実施（東中西の3会場）

①合同企業説明会

区分	開催日	参加企業数	参加者数
令和元年度	8月16、20、21日	241社	211人
平成30年度	8月17、20、21日	256社	205人

②企業プレゼンテーション（東中部会場）

区分	開催日	参加企業数	参加者数
令和元年度	8月16、20日	65社	79人
平成30年度	8月17、20、21日	81社	108人

【参考】就職フェア（5・8月）開催後の採用選考状況（令和元年11月調査）

延調査社数	延回答社数	延ブース訪問者数	延応募者数	延内定者数
409社	352社	1,234人 (学生913 一般321)	159人 (学生127 一般32)	90人 (学生69 一般21)

(内訳)

業種別延回答社数	延ブース訪問者数	延応募者数	延内定者数
農・林・漁	4 (学生4 一般2)	1 (学生0 一般1)	1 (学生0 一般1)
建設	25 (学生64 一般22)	15 (学生13 一般2)	10 (学生9 一般1)
製造	77 (学生183 一般105)	30 (学生19 一般11)	15 (学生11 一般4)
電気・ガス	4 (学生4 一般0)	0 (学生0 一般0)	0 (学生0 一般0)
情報通信	30 (学生108 一般28)	18 (学生15 一般3)	7 (学生4 一般3)
運輸	8 (学生26 一般11)	7 (学生4 一般3)	4 (学生2 一般2)
卸・小売	72 (学生183 一般54)	27 (学生24 一般3)	17 (学生16 一般1)
金融・保険	12 (学生40 一般7)	11 (学生10 一般1)	8 (学生7 一般1)
不動産	4 (学生8 一般3)	2 (学生1 一般1)	2 (学生1 一般1)
宿泊・飲食	20 (学生44 一般10)	3 (学生2 一般1)	3 (学生2 一般1)
生活・娯楽	8 (学生17 一般7)	2 (学生2 一般0)	1 (学生1 一般0)
教育・学習	8 (学生16 一般4)	0 (学生0 一般0)	0 (学生0 一般0)
医療・福祉	23 (学生34 一般14)	6 (学生5 一般1)	4 (学生3 一般1)
複合サービス	8 (学生40 一般6)	7 (学生7 一般0)	6 (学生6 一般0)
サービス他	52 (学生142 一般48)	30 (学生25 一般5)	12 (学生9 一般3)

2 企業見学ツアーの開催

一般求職者が県内企業を訪問し、実際の職場環境や業務内容等を把握する企業見学ツアーを実施した。

区 分	開催回数	参加者数	備 考
令和元年度	12回	68人	東中西で各4回実施
平成30年度	12回	45人	〃

(目標) 見学企業数 各回2～3社、参加者数 各回7人以上

V 財団法人の運営

1 理事会の開催

- ①第36回理事会（令和元年5月31日）
平成30年度事業報告、収支決算、補正予算の承認、就業規程の一部改正
地域雇用環境整備基金の一部処分について
第31回評議員会の招集
- ②第37回理事会（令和元年6月21日）（書面表決）
代表理事及び業務執行理事の選任について
- ③第38回理事会（令和元年7月23日）（書面表決）
第32回評議員会の招集
- ④第39回理事会（令和元年11月1日）
規程の一部改正について、第33回評議員会の招集
事業実施状況の報告
- ⑤第40回理事会（令和2年3月10日）
令和2年度事業計画及び事務局体制、収支予算、規程の一部改正
第34回評議員会の招集、内閣府立入検査の結果概要について

2 評議員会の開催

- ①第31回評議員会（令和元年6月20日）
平成30年度収支決算の認定、評議員・理事・監事の選任
事業報告、補正予算の報告、就業規程の一部改正について
- ②第32回評議員会（令和元年7月30日）（書面表決）
評議員及び理事の選任について
- ③第33回評議員会（令和元年11月18日）
評議員の選任について、規程の改正、事業実施状況の報告
- ④第34回評議員会（令和2年3月27日）
令和2年度事業計画及び事務局体制、収支予算の報告、規程の一部改正
内閣府立入検査の結果概要について

(令和元年度事業報告の附属明細書について)

令和元年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和2年5月

公益財団法人ふるさと鳥取県定住機構